

目標達成計画

作成日: 平成29年1月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における避難誘導、および連絡経路等のフローチャートが日勤帯を想定した内容の物はあるが、夜間帯を想定した物は無い。	夜間帯における地震・火災等の災害時のフローチャートを作成し、避難訓練に活用する。	責任者・防災委員で検討し夜間帯における避難誘導、連絡体制のフローチャートを作成する。その後消防訓練で実施し、改善点等見直しをする。	6ヶ月
2	4	会議内容が毎回入居者様の様子や定例の報告となっており、意見交換が活発になるようなテーマをもうけたい。	「グループホームの役割」「地域に暮らす認知症高齢者について」「大田原市が目指す福祉像」等のテーマを設け、会議で意見交換ができる。	年に6回ある運営推進会議の内2回ほどテーマを決めて意見交換を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。